

6次産業化支援に向けた「地域ファンド」創設について

～「百十四6次化サポートファンド」の設立に向けて～

百十四銀行（頭取 渡邊 智樹）では、このたび、農林水産大臣の認可と株式会社農林漁業成長産業化支援機構の支援決定を受け、農林漁業の6次産業化を支援することを目的とした「百十四6次産業化投資事業有限責任組合」（以下、本ファンドという。）を、百十四リース株式会社、株式会社農林漁業成長産業化支援機構と共同で設立することといたしましたので、お知らせいたします。

本ファンドより、農林漁業者と食品産業などの2次・3次産業者との間で創設する「6次産業化事業体」に出資・経営支援を行い、6次産業化事業の創出と成長を支援してまいります。

当行では、「食・農」分野のビジネスマッチングや農林漁業者の6次産業化、異業種の農業参入支援など、アグリ分野強化に対する取り組みを行っております。

本ファンドの活用により、さらに6次産業化の支援に取り組むとともに、地域金融機関として地域経済の活性化に寄与してまいります。

記

■設立予定ファンドの概要

1. ファンド名称 : 百十四6次産業化投資事業有限責任組合
(愛称: 百十四6次化サポートファンド)
2. ファンド総額 : 5億円
3. 設立形態 : 投資事業有限責任組合
4. 無限責任組合員 : 百十四リース株式会社
5. 有限責任組合員 : 株式会社農林漁業成長産業化支援機構、株式会社百十四銀行

以上

※株式会社農林漁業成長産業化支援機構について

株式会社農林漁業成長産業化支援機構法に基づき、平成25年2月1日に設立された支援機関。

同法律に基づき、農林漁業者が新たな事業分野を開拓する事業活動等に対し、農林漁業成長産業化ファンドを通じた出融資や経営支援を実施。

※「6次産業化」について

1次産業×2次産業×3次産業＝6次産業

農林漁業を1次製品の生産にとどめず、加工や食品製造などの2次産業及び流通や販売等の3次産業を組み合わせ新たな付加価値を創造し、地域に新たな雇用の場を創造する活動を推進すること。